

(1) 再履修科目の授業形態

履修登録する年度に開講されている授業形態の中から選択してください。
前年度以前に履修していた授業形態と同じである必要はありません。

ただし、インターネットメディア授業や面接授業で再履修する場合、学期毎に受講申込に応じて新たに受講料がかかります。前年度までに一度受講料を支払っていても再度納入が必要となります。

重要

(2) 学習の継続

- ・レポート合格の持ち越し

合格したレポートは、学籍がなくなるまで有効です。

ただし、一部持ち越し対象外の科目がありますので、詳細については、「Ⅳ. 授業形態・成績 7. レポート合格および実習課題提出の持ち越し」(P. 33)を参照してください。

レポートおよび実習課題の持ち越しについては… P.33
「Ⅳ. 授業形態・成績 7. レポート合格および実習課題提出の持ち越し」参照

- ・実習課題提出の持ち越し

「合格した」実習課題は、学籍がなくなるまで有効です。

なお、インターネット提出の実習課題は、提出した学期に受験をしなかった場合は持ち越し対象外となります。

- ・科目等履修生・特修生の学習の継続

科目等履修生や特修生は、在籍を継続した場合にのみ再履修の取り扱いとなり、レポート合格・実習課題提出持ち越しの対象となります。継続をせずに再び新規に科目等履修生や特修生となる場合は、すべて新規履修となります。

(3) 正科生BのIPメディア授業の再履修

正科生BがIPメディア授業での再履修を希望する場合は、所属する教育センターに相談してください。教室の収容人数により、IPメディア授業を受講できない場合があります。その場合は、他の授業形態で再履修してください。

6. 履修モデルコース

6-1. 履修モデルコースの概要

卒業要件カリキュラム('26)('23)には、学生が学習目的に応じた科目を選択しやすいようにする目的で、履修モデルコースを設けています。

以下に、各モデルコースの概要を記しますので、学習目的に合った科目を選択する際の参考としてください。

履修モデルコースについては、本学においてコース登録などは一切行いません。また、卒業時に特別な資格が得られるわけではありません。あくまで、履修科目を選択する際の「指針」となるものです。単位修得にあたり、修得していない主要科目があっても卒業可能です。

6-2. 主に経営関連科目を学ぶモデルコース

(1) 「経営管理システムスペシャリスト」モデルコース

経営環境のグローバル化、高度な情報通信技術の普及、規制緩和の進展に加え、デジタルトランスフォーメーションや持続可能性への取り組み、AIや自動化技術の導入など、企業を取り巻く環境は急速に変化しています。これらの要因により、企業の生き残りをかけた市場競争は日々その厳しさを増しています。こうした中、企業経営者は、日常的に的確かつ迅速な意思決定を行う必要があります。本コースでは、最新の経営理論をはじめとする幅広い経営知識を学ぶことで、21世紀の経営者に求められる高度な経営判断能力を養成します。

(2) 「e-ビジネススペシャリスト」モデルコース

現代の企業は、過去の成功体験に基づく知識だけでは解決できない新しい課題に直面しています。グローバル化や技術の進化により、産業や市場の力関係が大きく変化しています。以前は企業の規模の拡大が成長の証でしたが、今では新しい知識と情熱を持つベンチャービジネスが急速に増えています。本コースでは、時間や場所にとらわれない21世紀型ビジネスに必要な経営知識を学び、現代の企業家に必要なアントレプレナーシップを養成します。

(3) 「グローバルビジネススペシャリスト」モデルコース

経営環境のグローバル化、高度な情報通信技術の普及、規制緩和の進展により、今日では想像を超える巨大な世界市場が出現しています。市場競争に勝ち残るため、企業は資金、原材料、人材などの経営資源を国や地域ではなく、地球規模で最適に組み合わせる必要があります。本コースでは、国際ビジネスに対応するための知識と技術を学び、国際的に活躍できるビジネススペシャリストを目指します。

モデルコースの主要科目一覧は、ポータルサイト「無限大キャンパス」で確認してください。

6-3. 主に情報関連科目を学ぶモデルコース

(1) 「情報技術基礎」モデルコース

本コースは、パソコン初心者やこれまでパソコンを活用してこなかった方、仕事や趣味でパソコンスキルを向上させたい方、基礎から再学習を希望する方を対象としています。WordやExcelの基本操作を実践的に学び、システム設計やデータベース、プログラミングの基礎知識も無理なく習得します。これにより、さまざまな業種で即戦力として活躍できるスキルを身につけ、幅広い分野で活躍できる人材を育成します。

(2) 「情報テクニカルスペシャリスト」モデルコース

日々変化し高度化する情報社会において求められる技術者を育成します。本コースでは、システム開発、マルチメディア技術、ネットワーク活用技術など、幅広い分野の基礎技術をしっかりと習得します。ビジネスシーンでは効果的なソリューションを提供し、日常生活ではコンピュータを自在に操作・管理できる人材を育成します。実践的な演習を通じて、理論だけでなく実際の現場で役立つスキルを身につけ、さまざまな業界で活躍できる情報技術の専門家を目指します。

(3) 「情報システム開発スペシャリスト」モデルコース

本コースでは、企業内におけるシステム開発のプロジェクトリーダーや技術者として活躍できる人材を育成します。技術者としては、企業のニーズを的確に把握し、コンピュータシステムを設計するシステムエンジニア(SE)や、データベースを活用した企業情報システムを構築するエンジニアとしてのスキルを基礎から習得します。さらに、日々変化する社会環境、経済環境、組織に対して、情報活用技術をタイムリーに提案できるビジネスリーダーやビジネスパートナーとして、企業に信頼される人材を育成します。

(4) 「健康情報」モデルコース

このコースを通じて、健康情報を正しく理解し、実生活や将来のキャリアに活かせる知識とスキルを身につけることができます。高齢社会の到来に伴い、国民の健康増進への関心が高まっています。特に、がんや糖尿病、肥満などの生活習慣病に関する情報は、新聞やインターネットなどのメディアを通じて多く配信されており、これらの情報を正しく理解し実践することが求められています。

本コースでは、解剖学や生理学といった基礎医学から、医療制度や福祉介護制度に関連する社会医学、さらにはがんや生活習慣病などの臨床医学まで、幅広い医学・医療情報を学ぶことができます。また、疾病の予防や健康寿命の延伸における食の重要性にも焦点を当てています。「食と健康」をテーマにした講義も取り入れており、健康に関する情報を網羅的に学習するとともに、ICTの活用方法も学びます。

モデルコースの主要科目一覧は、ポータルサイト「無限大キャンパス」で確認してください。

分類	履修年次の目安	科目名(～サブタイトル～)	単位数	学科別カリキュラム 【●:主要授業科目】			履修モデルコース							2026年度 授業形態						担当教員	備考							
				経営情報	システム情報	情報数理専攻	「経営管理システムスペシャリスト」	「e-ビジネスシステムスペシャリスト」	「グローバルビジネススペシャリスト」	「情報技術基礎」	「情報テクニカルスペシャリスト」	「健康情報」	前期			後期												
													印刷	面接	I M	印刷	面接	I M										
																			印刷			面接	I M	印刷	面接	I M		
応用	2・3	ブランドマネジメント ～私たちがブランドに 魅力を感じるのは何故か～	2	○	○	○	●	●	●						●	○						坂本 英樹						
		定量分析とその応用 ～表計算ソフトとオープンデータを 活用した統計解析～	2	○			●	●								○		○	○	○	○	○	向原 強					
		財務会計学基礎編 ～資源の配分と資本主義との関係～	2	●			●	●	●							○							松本 紗矢子	教員変更				
		情報システム学概論Ⅰ ～ITと経営課題を 結びつけるものは何か?～	2	○	○														○					明神 知(非常勤)				
		情報システム学概論Ⅱ ～企業における IT活用の主要な分野とは?～	2	○												○												
		経営科学 ～管理者の判断を科学する～	2	●	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	向原 強				
		管理会計論 ～経営の意思決定に役立つ会計～	2	○			●									○									吉見 明希			
		産業心理学 ～組織・産業社会における 人間行動の科学～	2	○												○									佐藤 恵美(非常勤)			
		消費者行動論 ～アンケートの考え方と作り方～	2	○				●								○	○	○	○						遠藤 雄一			
		健康と社会 ～格差社会が健康を害する～	2	○	○	○										●	○								竹中 健(非常勤)			
		経営戦略と企業経営 ～強い組織はいかにつくられるか～	2	●	○	○	●	●	●							○	○	○	○	○	○	○	○		福沢 康弘			
		ベクトル空間と線形写像 ～CG & 画像処理の基本概念～	2	○		必修										○									森山 洋一			
		プログラミング基礎 ～PCで空想を現実にする 技術の基礎～	4	○	●	●	●	●	●	●	●	●				○	○								齋藤 健司			
		アルゴリズム ～プログラミングの前に 「アルゴリズム+データ構造」～	2	○	○	○						●	●	●		○	○									小野 良太		
		Webアプリケーション基礎 ～基礎知識に命を込める～	2	○	○	○						●	●	●	●	○	○	○								大井 渚		
		オペレーティングシステム ～たっぶり記憶の超整理～	2	○	○	○						●	●	●		○										高井 昌彰(非常勤)		
		情報システムの設計 ～システム設計に関する基礎を学ぶ～	4	○	○	必修	●	●	●	●	●	●				○										内山 俊郎		
		インターネットアプリケーション ～文系学生がまなぶ情報学～	2	○	○	○	●	●	●	●	●	●				○										斎藤 一		
		システム開発基礎Ⅱ ～データ通信の基礎を学ぶ～	2	○	●	●						●	●	●		○										中島 潤		
		デジタル画像概論 ～失敗写真を甦らせるかも～	2	○	○	必修						●	●	●	●	○	○	○								高井 那美		
		知識マネジメントとその応用 ～創造活動のための『知』の支援～	2	○	○	○	●	●	●			●	●			○										斎藤 一		
		代数学 ～抽象数学を学ぼう～	2	○	○	必修										○	○									松井 伸也		
		多変数関数の解析 ～曲面を見る・測る～	2	○	○	選択必修										○										佐藤 隆雄		
		確率論 ～ランダムな世界での法則を知ろう～	2	○	○	必修										○										栗原 純一		
		医療制度と医療情報システム ～医療の仕組みを知り、 上手に健康管理～	2	○	○	○						●														○	西平 順(非常勤)	
		宇宙への挑戦 ～宇宙開発のこれまでとこれから～	2	○	○	○										○										佐藤 隆雄		
		統計科学と現象の分析 ～ビッグデータの活用法～	2	○																						○	甫喜本 司	

分類	履修年次の目安	科目名(～サブタイトル～)	単位数	学科別カリキュラム 【●:主要授業科目】			履修モデルコース							2026年度 授業形態						担当教員	備考				
				経営情報	システム情報	情報数理専攻	「経営管理システムスペシャリスト」	「e-ビジネスシステムスペシャリスト」	「グローバルビジネススペシャリスト」	「情報技術基礎」	「情報テクニカルスペシャリスト」	「情報システム開発スペシャリスト」	「健康情報」	前期			後期								
														印刷	面接	I P M	印刷	面接	I P M						
																						印刷	面接	I P M	印刷
発展 3・4		e-ビジネス総論 ～進化するネットビジネスを 読み解こう！～	2	○	○	○	●							○							福沢 康弘				
		デジタルマーケティング ～デジタル技術で激変するマーケティングを 基礎からケーススタディ、ネット販売サイトの デザインまで実践的に学ぶ～	2	○	○	○	●	●	●						○							明神 知(非常勤)			
		サプライチェーンマネジメント ～顧客・企業間の 繋がりが生み出すバリュー～	2	○	○	○		●	●			●			○	○	○	○	○	○	○	遠藤 雄一			
		ベンチャービジネス論 ～知識の新たな組み合わせが イノベーションを起こす～	2	●			●	●	●						○		○	○				坂本 英樹			
		アントレプレナーシップ論 ～企業家が発想する能力～	2	○			●	●	●						○		○	○							
		情報社会論 ～操作される社会情報と 操られ続ける日本国民～	2	○	○	○						●			○		○						竹中 健(非常勤)		
		ネットワークセキュリティ ～インターネットを安全に 使うための技術と管理～	2	○	○	○	●	●	●	●	●	●			○		○						中島 潤		
		知的所有権論 ～知識と技術と創造の 生かし方、護り方～	2	○	○	○		●	●			●			○		○						平澤 卓人(非常勤)		
		情報職業論 ～“情報”を生業(なりわい) とするために～	2	○	○	必修									○		○						畑 裕子(非常勤)		
		システム開発基礎 I ～データベースの基本操作を マスターする～	2		●	●				●	●	●			○		○	○	○	○	○	○	栗原 純一		
		データベース技術 ～Excelとは違うのだよ、Excelとは～	2	○	○	○				●	●	●	●		○		○							長尾 光悦	
		音声情報処理 ～機械と対話するための技術～	2	○	○	○									○		○							広奥 暢	
		Javaプログラミング ～ようこそ！オブジェクト指向 プログラミングの世界へ～	2	○	○	○									○		○							長尾 光悦	
		コンピュータネットワーク ～インターネットの仕組みと セキュリティを理解する～	2	○	○	○				●	●	●			○		○	○						尾崎 博一	
		人工知能の基礎 ～賢いコンピュータの基礎技術～	2	○	○	○					●				○	○	○	○	○	○	○	○		齋藤 健司	
		離散数学(グラフ理論) ～人や物がつながる構造上で起こる 問題をコンピュータで解く方法～	2	○	○	○									○		○	○	○	○	○	○		柳 信一	
		データマイニング ～数理とPythonで データサイエンス・AIを学ぶ～	2	○	○	○									○		○							越野 一博	
		応用数学 ～実現象と数学の架け橋～	2	○	○	選択必修									○		○							露木 孝尚	
		統計概論 ～データから情報を引き出すために～	2	○	○	必修									○	○	○	○						甫喜本 司	
		食と健康情報 ～食を知り、病気から身を守る～	2	○	○	○						●			○		○							西平 順(非常勤)	
		健康情報学 ～その健康法、信じますか？～	2	○	○	○						●			○		○							佐藤 浩樹	
		コンピュータグラフィックス ～仮想空間を作る・見せる～	2	○	○	○									○	○	○	○						高井 那美	
		暗号とインターネットセキュリティ ～数学が情報を守る～	2	○	○	○									○		○							福光 正幸(非常勤)	
	卒業論文	4	○	○	○											○									